★ テセントリク＋PEM＋CDDP（3週毎）：13020054　　2019年12月（第1版）

診療科・対象疾患	呼吸器内科・肺癌
プロトコール名	テセントリク＋PEM＋CDDP（3週毎）
1コース日数	21日
催吐リスク分類	高度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
テセントリク注	1200mg/body	●																				
アリムタ注	500mg/㎡	●																				
シスプラチン注	75mg/㎡	●																				

治療スケジュール

処方

パンビタン末　1g　1日1回　朝食後
　初回投与日の一週間以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服薬
メチコバール注500μg　2A　筋注
　初回投与日の少なくとも7日前に投与、以後、最終投与日から22日目まで9週ごとに投与
イメンドカプセル（125）　1C　1日1回　朝（day1）
イメンドカプセル（80）　1C　1日1回　朝（day2、3）
デカドロン錠(4)　2錠　1日2回　朝昼（day2、3、4、必要時day5）

※イメンドカプセル125mg　1日1回抗がん剤投与開始1時間～1時間30分前
※治療前日から翌々日まで、通常の飲水に加えて、経口補水液500mLを1日2本飲水すること
※1日尿量が3000mL以上になるように調整
※当日は測尿を行う

Day 1

生食 500mL（ルート確保用）
フィルター付ルート使用
→ 生食 500mL KCL10mEq 硫酸Mg補正液4mEq　1時間 500mL/h
→ 生食 50mL　15分 200mL/h
→ 生食 250mL テセントリク注 1200mg/body　1時間※ 250mL/h
→ 生食 50mL　15分 200mL/h
※2コース目以降30分に変更可能

→ アロキシ点滴0.75mg デキサート注9.9mg　15分 200mL/h
→ 生食 100mL アリムタ注 500mg/㎡　10分 600mL/h
→ 生食 50mL　15分 200mL/h
→ 20%ﾏﾝﾆｯﾄｰﾙ注 300mL　45分 400mL/h
→ 生食 300mL シスプラチン注 75mg/㎡　2時間 240mL/h

→ 生食 500mL L-ｱｽﾊﾟﾗｷﾞﾝ酸10mEq 硫酸Mg補正液4mEq　1時間 500mL/h　終了

福岡大学筑紫病院